

解決したい課題、共創を通じて実現したいこと

『生きる歓びを、未来の景色に。』生きる歓びを分かち合える世界の実現に向けて、再生と循環の社会インフラと生活文化を創造する。明日に不可欠な事業「アスファケツノ」をキーワードに、「創業100周年（2055年）に売上10兆円」を目指し、社会課題の解決と持続的成長を両立する新たな事業に挑戦をしています。住宅メーカーの枠を超え既存事業に捉われない技術・サービス・アイデアを広く募集します。

実現したいテーマ		【事業領域の例】 ※例でありこれらに限らず
ア	安全・安心	災害対応・レジリエンス強化技術、見守りサービス
ス	スピード・ストック	建設・物流のスマート化、建設現場の自動化・省人化、インフラ整備
フ	福祉	ウェルビーイングを支える住まいと街づくり、少子高齢化社会・地域包括ケア支援サービス
カ	環境	脱炭素、循環型社会の実現、建設で発生する未利用資源（空き家、余剰土地、建材廃棄物など）の活用
ケ	健康	健康増進・快適性向上技術、医療・介護施設のスマート化
ツ	通信	AI、スマートライフ・スマートシティの実現、通信ネットワーク
ノ	農業	食の安全、植物工場、都市型農業、スマートアグリ、収量予測、フードロス削減、ガストロノミーツーリズム

共創時に提供可能性のあるリソース ※リンクをクリックいただくと詳細がご覧いただけます。

- CVC投資検討：300億円規模のファンドにてスタートアップへの投資を推進（外部リンク | [大和ハウスベンチャーズ](#)）
- PoC実証フィールド：住宅・商業物流施設・ホテル・スポーツジム・データセンターなど（外部リンク | [大和ハウスグループのビジネス領域](#)）
- 共同技術研究、事業開発の検討（外部リンク | [総合技術研究所](#)）
- Daiwa Future100（社内起業制度）との連携検討（外部リンク | [Daiwa Future100](#)）

担当者メッセージ（担当部署名）

農業分野においても積極的にビジネス展開を検討しております。特に北海道は日本の食と農を支える重要な地域であり、一次産業の革新が未来の社会を形づくる鍵になるため、ぜひ北海道の豊かな自然とスケールの大きさを活かした共創事業の実現を目指したいと考えます。

（経営戦略本部 経営企画部 新規事業開発室）

参考情報リンク

【企業概要】

[大和ハウス工業オフィシャルサイト](#)

【共創・協業等の関連情報】

[オープンイノベーションプログラム](#)